

大阪城

2022
12/26
(日)
14319
号

全港
西成
分會

224
6647-
4947

今年もあと、6日になった。先日は大阪でも雪が降ったり気温も6度〜2度と下つてふるえあがる日もあった。インフルエンザも小エーている。オミクロンウイルスの変異は拡大しており、大阪の死者は、7014人(12/23現在)と全国一で、人口1.8倍の東京の死者6605人(12/23)よりも多い。一日の死者数も12/23には371人(全国)とふえてきています。年末年始と帰省とが人が大まきく動いて、厳重な注意が大切だと思います。

年末、このごろ年の国家の予算案が決まるとかいている。1/4兆円ほどで、軍事費が26%ふえて6.8兆円。公共工事の6.6兆円と戦後はじめをぬいて軍事大国への道へ進んでいる。

新年1/27ごろから6月末ごろまで、通常国会(質疑・討論)がよめるのだろう。4/9(日) 4/23(日)

統一地方選挙で、市会、府会、市長、府知事などの選挙があるし、5/19〜21には広島でG7サミットが決まっている。うき足だっているが、みな日常生活は物価高インフラとの戦い、ウイルスとの戦いで地をほうようなれば、二の戦いになりそうです。二のびら大阪城も、今年は今日の1/4319号で終ります。年末年始は号外発行します。新年は、1/5(木)1/4320号から出版予定です。来年も又、読んでください。よろしくお願ひします。

「御用納め」の週です。新年の支度は？

今年1年・いろんなことがあってあわただしく過ぎてしました。2月にロシアがウクライナに侵攻して「核兵器使用」の「第3次世界戦争」という恐れの中で年を越えて戦火がひろがっています。

日本では7月に選挙遊説中の安倍元首相が手製の銃で射殺されるという「政治的テロル」がひきおこされて、皮肉な内容で「戦後レジュームの終焉」と「戦前の軍国テロルへの回帰」が再現される時代の幕開けになりました。

「軍備増強」「軍事費倍増」を掲げる岸田政権。経済停滞と衰退の中の日本経済に大きな足かせになりそうです。

落ち込む 労働市場

今年の前半「コロナも終息」して経済活動が正常化するという期待で求人も増えるように見えたのですが中盤から失速して後半では昨年度から10%減で市場も縮小しました。「インターネット」の求人「の利用があたりまえになりつつある時代、ここで求人・求職者をひきつけるものはなにか工夫も必要なのようにおもいます。

2022年度越年無料宿泊所事業概要

あいりんシェルター175人予定

29日~翌1月4日

三徳生活ケアセンター

より高齢者面接日から100人予定

面接26・27・28日朝9時半~午後5時

29日午前予備日

きょうから

大阪市福祉局生活福祉部自立支援課

電話06-6208-7926